随意契約及び比較見積省略理由書

工事名称：一級河川 寝屋川導水路 太間排水機場 運転操作設備機能増設工事

1. 随意契約理由

太間排水機場は寝屋川流域の浸水被害を防ぐため、大雨時に洪水を淀川に強制排水を行う施設であり、水防時における確実な稼働及び機能保全に万全を期す必要がある。

本工事は、別途発注した運転操作設備更新工事で更新する運転操作盤から送信される運転信号を既設監視制御システムと連携する必要があるため、それに必要な既設設備の機能増設を行うものである。

既設設備は、三菱電機株式会社関西支社が設計・製作したものであり、システム構成や各機器とのインターフェイス、データ伝送に伴う信号処理方法などに関して、独自に開発設計した制御技術、信号処理技術が採用され、要求性能を満足するように製作・据付・調整されたものである。そのため、本工事には本システムに関する専門的な知識及び高度な調整技術が要求され、その機能及び動作の確認は、既設を含むシステム全体を把握した上で行う必要がある。

以上のことから、既設設備を設計・製作した三菱電機株式会社関西支社が、本工事を安全確実に実施できる唯一の者である。

よって、同社より見積りを徴取することとし、その見積価格が予定価格以内であった場合、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号により同社と随意契約を締結したい。

2. 比較見積省略理由

本府財務規則第62条の規定に基づき複数の者から見積もりを徴取すべきであるが、同規則の運用第62条関係第2項第1号(特定の者でなければ履行できないもの)の規定により、比較見積りの徴取を省略する。